



カメラレポート

第4回松田スポレク祭

▶ シューズを飛ばすゾー



▲輪投げ

10月11日（月・祝）、松田中学校グラウンド・町体育馆を中心に、スポレク祭が開催されました。

当日はスポーツチームの少年少女を中心とした550人の参加者が、秋晴れの空の下、爽やかな汗を流しました。皆さんは、松田のスポーツギネスを更新できたでしょう。

円精を込めて



寄（土佐原）にお住まいの岡部富雄さん宅では、立派な菊が見頃を迎えていました。
ご自宅の庭で約40鉢の菊を育てる岡部さん。趣味で育てているとのことで品評会などには出品はしていないそうですが、14年の経験があり、どの鉢も立派な花をつけていました。

今年は、夏場は暑く秋は雨が多くだったので、特に育てるのが大変だったとのことですが、「農業の合間にこの花を見ると癒されるんだ」と笑顔で話してくださいました。

それがゆけ!! ～第六分団～
我がまちの消防団!!

松田町消防団第6分団は宇津茂地域集会施設横に詰所を構え中山、土佐原、宇津茂、大寺地区を管轄地域とし、大館義彦分団長以下17名で組織されています。現在は、来年1月7日に寄みやま運動広場で行われる消防出初式での操法（消防自動車に搭載されているポンプを使い、吸水から放水までの一連の動作）披露に向けて週2回の練習に励んでいます。年末から来年にかけ出動機会が多くなりますが、日頃から分団員一同皆さんの期待に応えられるような活動をし、安全安心な地域づくり、まちづくりに貢献していきたいと考えています。これからも応援よろしくお願ひします。

この記事に関するお問い合わせは
庶務課 防災防犯係

83

1221

水戸黄門もご愛用？



10月13日（水）、寄小学校の児童が、「アカザ」という植物を使い、杖を作成しました。

これは、寄老人クラブの平成会へ寄贈することを目指しており、松田町や近隣市町に住む少年補導員の指導のもと、作業ちなみにこのアカザの杖は、水戸黄門や仙人・七福神の寿老人もご愛用で、なんと「木」ではなく「草」だそうです。

まつだ産業まつり



▲梅の木を鑑賞する横芝光町の皆さん

毎年恒例の「まつだ産業まつり」が、今年も11月3日（水・祝）に開催されました。姉妹町の横芝光町のねぎは今年も大人気で、お祭り開始後、あつという間に売り切れてしまいました。また、産業まつりでの販売を終えた横芝光町の皆さんは、

昨年度、松田町制施行百周年を記念して寄贈しているただいた、横芝光町の木でもある「梅の木」と最明寺史跡公園から見える富士山を鑑賞されました。

今年の出来は？



去年より始まつた寄での芋焼酎の原料となる芋（黄金千貫）が、今年も収穫をむかえました。今日は天気も良く、農作業日和の中、寄の有志の方や町農業委員、町職員のボランティア、その他会員の方など約25人で協力して作業を行いました。今年の芋焼酎の出来が楽しみです。